

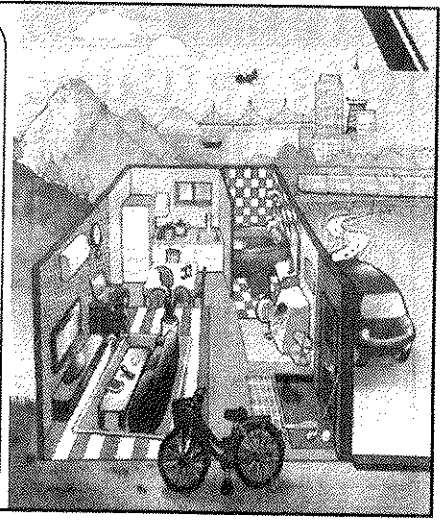


東京都小学校
社会科研究会
夏季研修会
2017/8/18(金)

ワークショップ1 (5年分科会)
社会科を
楽しく指導する
コツ・極意
学習院大学文部教育研 久保田 拓哉



身のまわりの
鉄をさがして
みよう！
右の絵の中で、
鉄が使われて
いると思うモノ
に○印をつけ
てみよう。



「鉄」について、もっと知りたいこと、調べたいこと、疑問・質問、予想や自分の考えは？

自分で考える
↓
グループで交流し合う
↓
全体で発表し合う

DVDやパンフレット資料を見て、
わかったことや考えたこと・感想を
まとめてみよう。

- DVD「Let's! 鉄学」
- 「ハツラツ鉄学」
- その他「社会科資料集」や
自分で調べたこと

学習問題のつくり方

人・もの・こととの出会い

資料・事象との出会わせ方

?(はてな)、驚き、疑問、予想

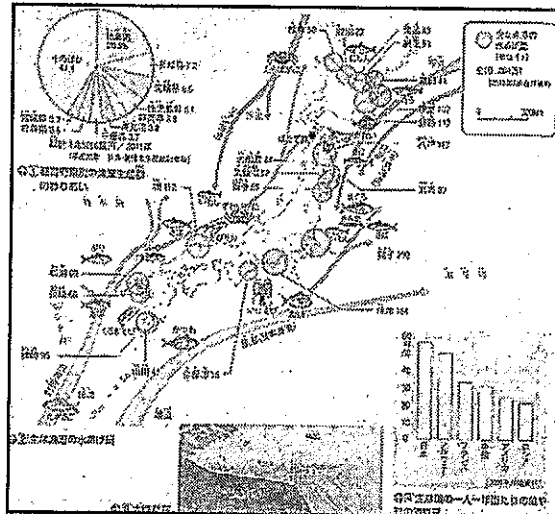
知りたいこと・調べたいこと

個人→グループで
(例えば) 1~3つにまとめる

全体発表(交流)を通して、
いくつか整理する

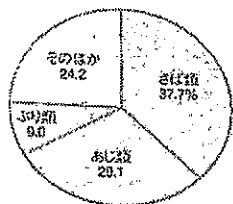
全体: 学習問題をつくる

単元全体を貫く学習問題
各々の授業の学習問題



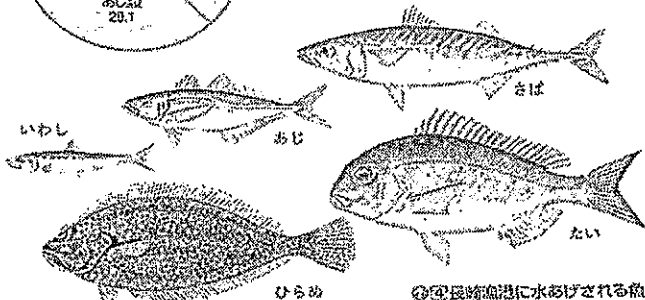
左の資料から分かることは
何でしょうか？

さまざまな魚がとれる長崎漁港



◎長崎漁港の水あげ魚のうちわけ
長崎漁港は、とれる魚の種類が豊富なことでも有名です。年間を通して、200種類以上の魚が水あげされています。

総水あげ量: 72133t(2010年)
出典: 長崎県漁業課 2010年



◎長崎漁港に水あげされる魚

『ガリレオ』

変人: 天才物理学者
湯川学博士の、決めゼリフは？

じえじえじえ！ ↓

- ① 実に、おもしろい！
- ② 現象には、必ず、理由がある



社会科授業づくりのコツや方法

- 「？」や「じえじえじえ」
- 効果的な資料提示や体験の工夫
言語活動の工夫 (教材の準備・活用)
- 考えをもち、深め合う場づくり
- 問題解決的な学習
つかむ→調べる→まとめる
(追究) (深める)

「ナナヘソナス」の法則

～企画書(プレゼン)の伝え方のコツ～

- ①「なになに!？」 石田章洋『企画は、ひと言』に久保田加菜
- ②「なんで？」 読む・聞く・見る人の心の動きに沿って組み立てる
- ③「へえ!」「そう!」「なるほど!」
- ④「すっきり!!」 「**学び**」の筋道
興味関心の喚起→疑問→謎解き(追究)→解決・納得
「!?」→「？」→「!」→「!!」→「!!!」

「見えるもの」から
「見えないもの」が見えてくる

「好奇心」こそ学びの出発点

なぜ? どうして? どのように?

アンテナは高く

見ようとする事・考えること

視線は低く 多角的に

調べること

フットワークは俊敏に

「子供を惹きつける導入」を考える
時の視点や考え方・方法」とは?

① 意欲の喚起

② 「!」や「?」

③ 気づきや問い

身近さ 実物 視聴覚資料
五感を使って 体験(的)活動 意外性
(比較、マスキング、ブラックボックス方式)

「話し合い」の指導は、「話し方」指導
ではなく、まず「聞き方」指導である。



今日は、社会科夏季研修会・・・
ごくろうさまでした。
おつかれさまでした。

キラキラと輝く夏、
どうぞ よい夏をお過ごし下さい!!
2学期のよりよい授業づくりに向けて
頑張っていきましょう。

聴き方指導

うなづき・あいうえお

- あ あ〜あ (納得) 反応やつぶやきを大切に.....
- い いいね (認め)
- う うん(そうそう:同意) う〜ん(考え込む)
- え え〜っ! (驚き) え〜っ? (疑問)
- お お〜っ! (驚きや感動) (同意や納得)